

■会議録

会 議	令和4年度第3回山陽小野田市人権教育推進協議会
開催日時	令和5年2月17日(金曜日) 午後2時00分から午後2時30分まで
開催場所	厚陽地域交流センター 2階 講堂
出席者	<p>山陽小野田市人権教育推進協議会委員 14名 浜崎 洋子委員、大池 浩三委員、左近 寛子委員、伊藤 博通委員、 杉本 善行委員、長岡 忠男委員、村田 茂輝委員、平野 唯男委員、 中村 良臣委員、大場 清春委員、三井 清委員、富永 晋委員、 草田 和枝委員、中村 尚子委員</p> <p>事務局 5名 社会教育課 3名(船林課長、來嶋係長、柿並係長) 市民活動推進課 2名(河上課長、竹森係長)</p>
会議次第 及び結果	<p>1 会長あいさつ</p> <p>2 協議</p> <p>(1) 本年度の事業報告</p> <p>① 権教育推進協議会について 7月8日、11月7日、2月17日の計3回実施</p> <p>② 人権講座について 全4回実施、計127名の参加(オンラインと対面でのハイブリッド開催) ※アンケート集計結果は9割以上の方から肯定的な意見をいただいたことを報告。また、関心の高い人権課題に関するアンケート結果は「高齢者、インターネット、性の多様性」の3点となっており、来年度の内容として検討していくことを報告した。</p> <p>③ 人権教育研修会(県主催)について ハンセン病問題に関する内容(オンライン開催)</p> <p>④ 標語・ポスターの募集について 応募総数817点、優秀作品は「ヒューマンフェスタさんようおのだ」で表彰を行った。作品は、学校の冬季休業中に市内の地域交流センターと中央図書館へ掲示。</p> <p>⑤ 「ヒューマンフェスタさんようおのだ」について 講師：公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学 ダイバーシティ推進室副室長 堤千賀子 演題：「ダイバーシティと地域社会」 ※アンケート集計結果は、人権講座同様9割以上の方が肯定的な意見をいただいた一方で、「もっと様々な年代の方に参加してほしい」等今後の課題となる意見もいただいたことを報告した。</p> <p>⑥ 人権の花運動について 今年度は、須恵小学校と厚陽小・中学校で開催</p> <p>⑦ 平和のつどいについて 今年度は、高千帆中学校と厚陽小・中学校で開催</p> <p>以下、委員からの質問及び回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から30～40代の参加者が少ない。委員から案内を配るのは、自身の関係する範囲に限られる。30～40代への働きかけがあれば、この世代の層が増えるが。検討いただきたい。 (事務局)今年から市公式ラインの運用が開始され、情報発信の手法は増えていきます。来年度以降、SNS等を活用しながら参加募集を募っていきたいと考えています。 <p>(2) 来年度の事業計画(案)</p> <p>① 人権教育推進協議会 7月、11月、2月の計3回行う予定。</p>

- ② 人権に関する作品の募集
来年度も市内の小・中・高等学校、一般に募集をかける。
学校・地区・企業・団体に対し、委員からの働きかけをお願いする。
- ③ 人権教育研修会
委員研修の場として考えているものであるため、期日が近づいたら案内する。
- ④ 人権講座
8月～9月の期間に4回開催予定。会場は厚狭地域交流センター及び市民館
- ⑤ 「ヒューマンフェスタさんようおのだ」
12月9日（土）市民館
- ⑥ 各地域・学校・企業等における人権教育の取組
来年度も各地区・学校・企業等で、人権問題についての認識を高め、より一層の人権教育の推進をお願いする。
- ⑦ 「人権の花」運動
来年度は、有帆小学校と出合小学校で実施する。
- ⑧ 「平和のつどい」
来年度は、小野田中学校と厚狭中学校で開催する。

(3) その他

事務局より地区委員の方へのお願いとして、人権教育啓発事業についての取組報告書の提出依頼を行った。

3 社会教育課長あいさつ